



# 白鳳点描

平成30年7月11日発行

## <あいさつのできる子どもたちを育てる地域>



校長

加藤 奈保樹

先日の民生児童委員さんとの懇談会で、とってもいいお話をいただきました。

それは、白鳳小の子どもたちが、本当によくあいさつしてくれ「という報告でした。思わず、それは、うれしいですね！」とご一緒にうなずいてしまいました。実は、こうした白鳳

小の子どもたちのあいさつをほめていただくお話は、四月以来、いろんな方から、いろんなところで耳にします。その度ごとに、「いいぞ！いいぞ！」と相づちを打っている自分に気づきます。

四月の入学式・始業式以来、三つの校門を日替わりで回っているのですが、本当に清々しい朝を迎えています。先日の民生児童委員さんとの懇談会でも、毎日、癒される朝が、今一番の楽しみです！と、その心境をお伝えしました。大げさでも何でもなく、一日の元気の素となっています。まずは、本当に元気がいい。



地域のおじさんおばさん運動

おはようございます！」とこちらも負けずと声を張り上げてしまっています。そして、思わず、元氣いいね！」と一言。

次に、丁寧なあいさつを返す子どもたちの姿。こちらが軽く会釈をすると、かわいらしく、ペコリと会釈を返してくれる子どもたち。小学生の頃から、ちゃんと会釈ができるなんて、すばらしいことです。そして、これは、おまけですが

小学生だけでなく、中学生や高校生のみなさんも笑顔であいさつを返してくれる人たちがたくさんいます。

三月に白鳳小を巣立った西中の生徒さんたちも、みんな、とっても素敵な笑顔を見せてくれます。そうそう、毎朝、近隣の高校に自転車を通う男子高校生三人組：本当にさわやかにあいさつを返しながら自転車で通り過ぎてきます。自然と「行ってらっしゃい！」とこちらも声をかけます。

昨日は、地域の方たちとのあいさつ運動でしたが、話題は、小学生、中学生、高校生たちのあいさつの様子。早朝から、こんな素敵な話題で盛り上がる白鳳小学区：素敵な地域だと思えます。

## あーんば

愛に抱かれて

作詞 越智 志帆

泣いていいよ辛いときは  
心の中洗い流そう  
いつもあなたの味方である  
忘れないでね

どんな場所も笑顔で照らす  
自分よりも人を想い  
時折見せる空元氣も  
すべて優しさで

少しずつ変わっていく景色に  
心染まりそうになれば  
いつも聞きたくなる  
あなたの声

後略)



このお便りは、白鳳小のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。

